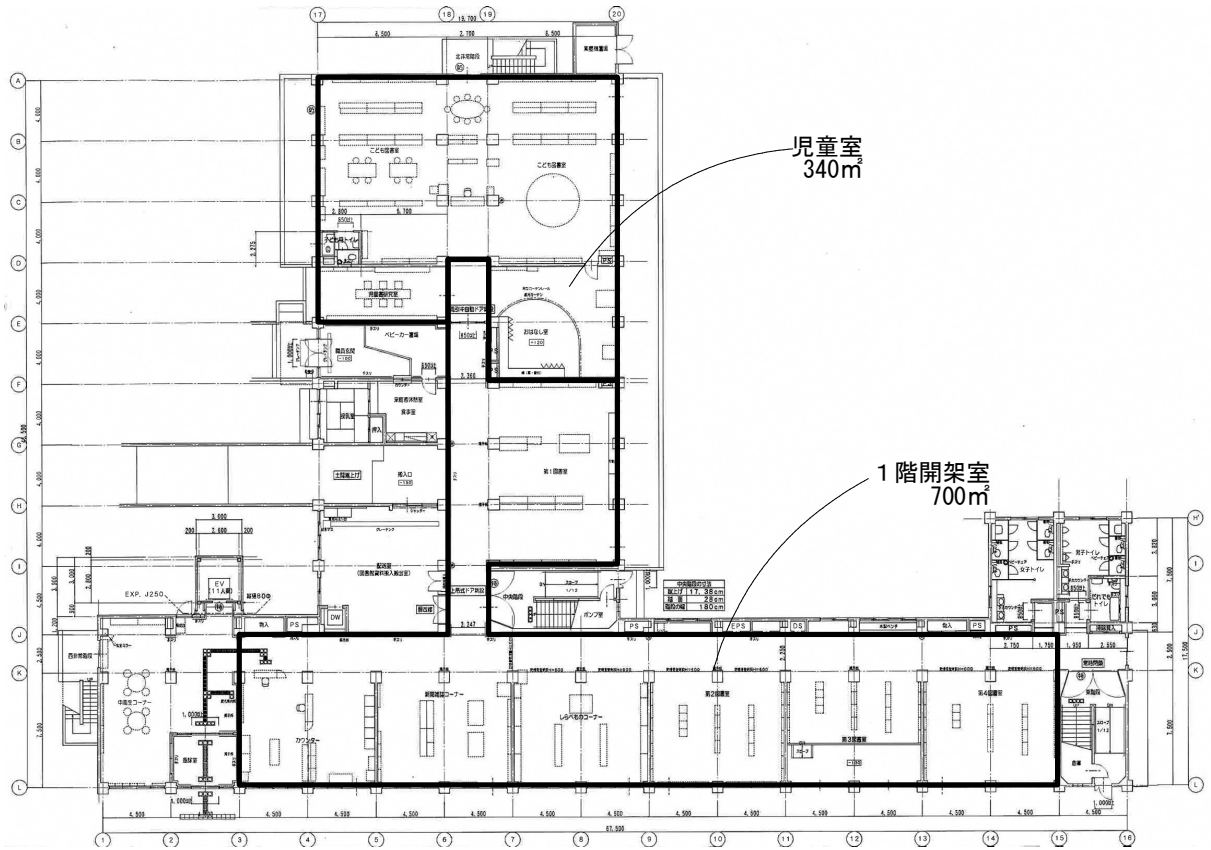
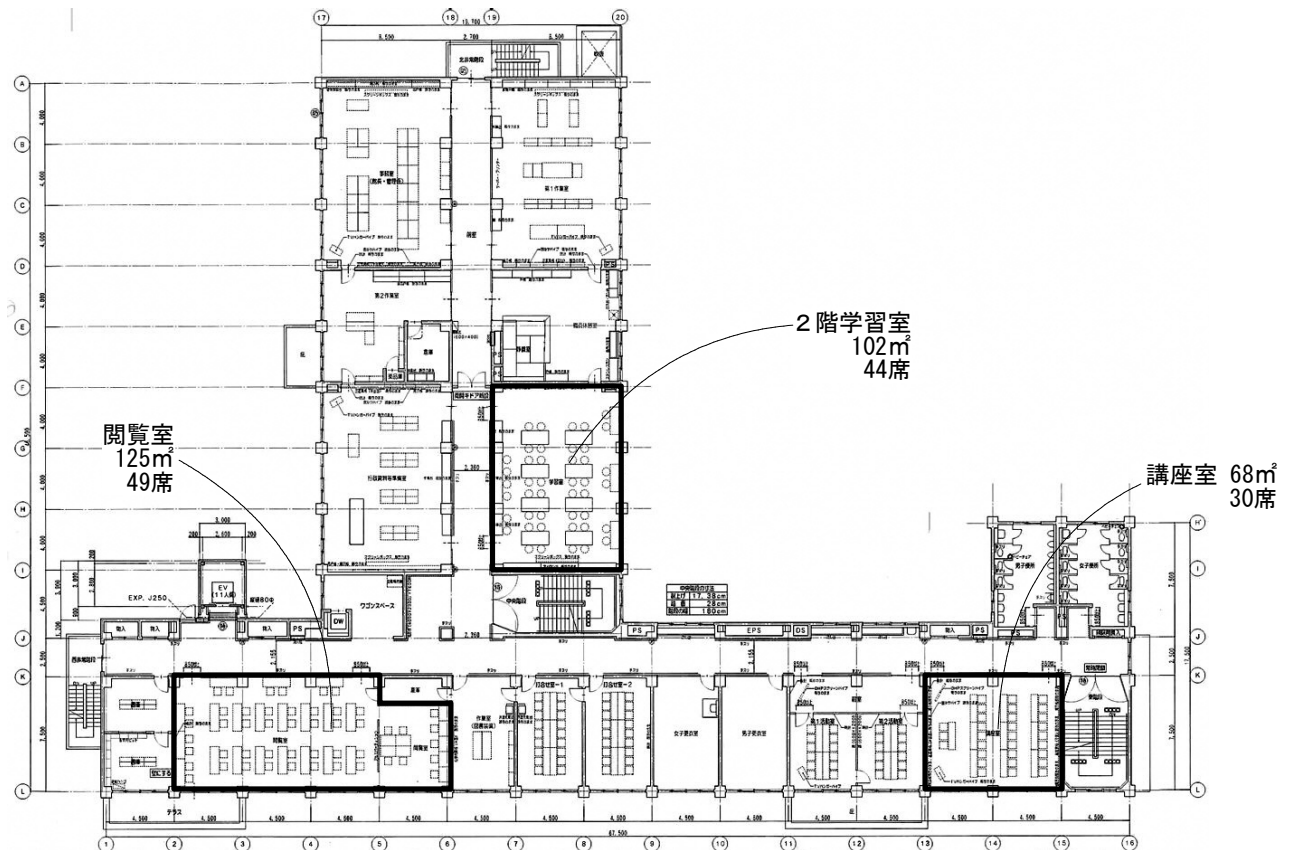


1階 開架室フロア



2階 活動室と事務室のフロア



千葉県浦安市立中央図書館見学ノート

中央館蔵書83万冊

・開架41万冊+閉架書庫42万冊

※職員69人(常勤24嘱託38委託7)

所在地：千葉県浦安市

奉仕対象人口：約164,500人

開館：1983年3月(開館後2度増築改修)

開架：41万冊 + 閉架書庫：42万冊

蔵書冊数：74.8万冊(全市119万冊)

敷地面積：8,160.9㎡

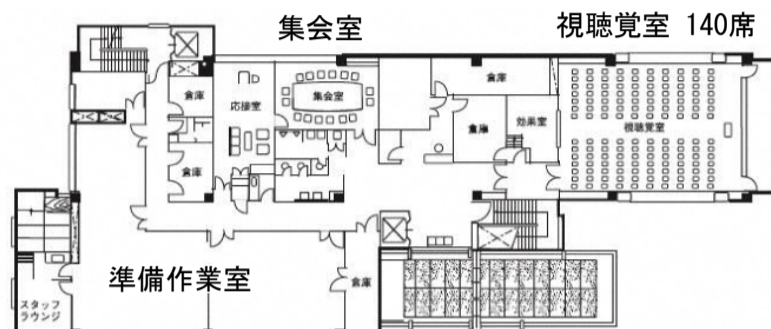
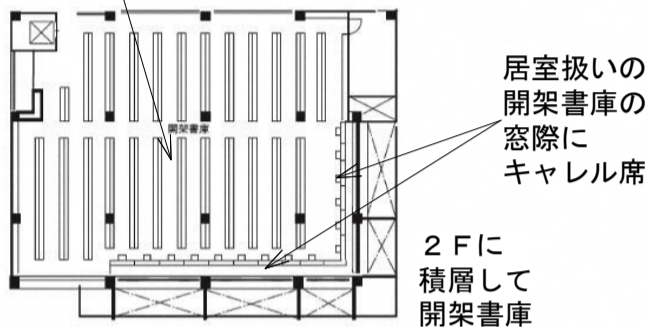
建築面積：2,953㎡

延床面積：5,296㎡

まえに44万冊と聞いた。

開架書庫の書架間の通路幅は約0.9m。
近年バリアフリー法下の条例で、
居室の通路幅は1.2m以上が要求される。

2 F ※第一期増築で書庫棟3層



2階に視聴覚室と事務室

1 F

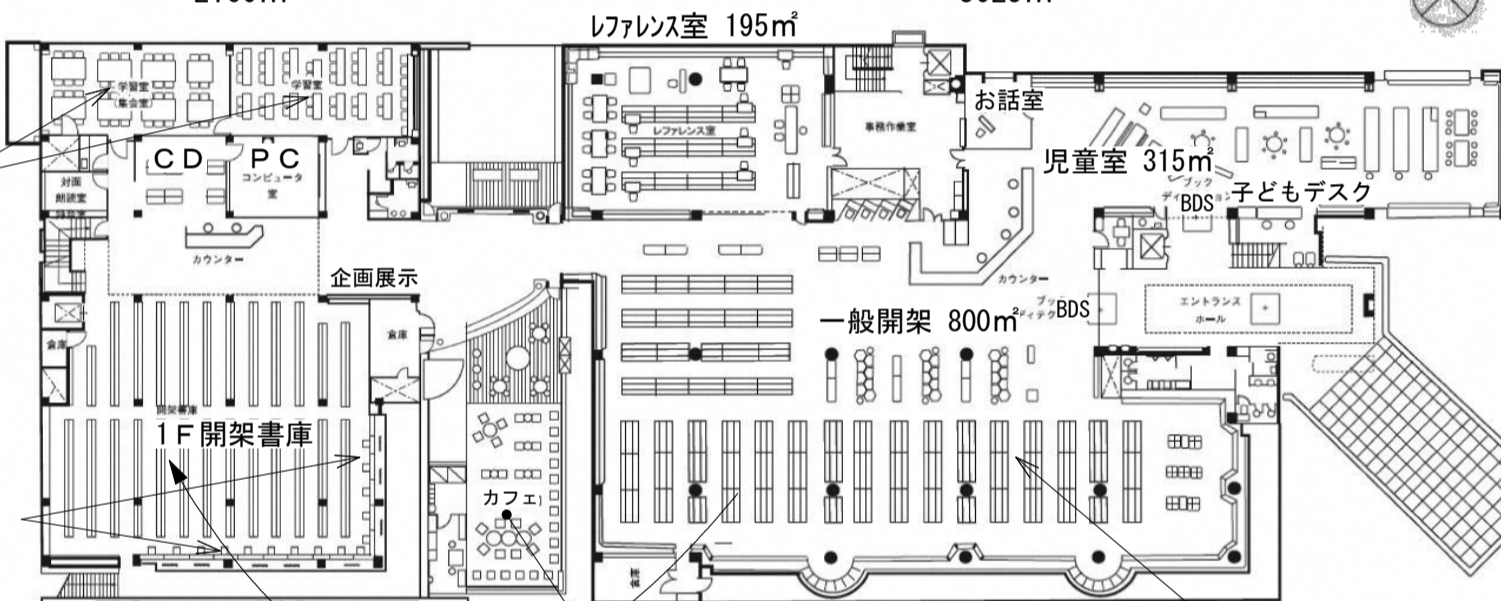
第一期書庫棟増築

2160㎡

35年前竣工の既存棟

3025㎡

大学生以上のための学習室。
22席室+40席室



居室扱いの開架書庫の窓際にキャレル席

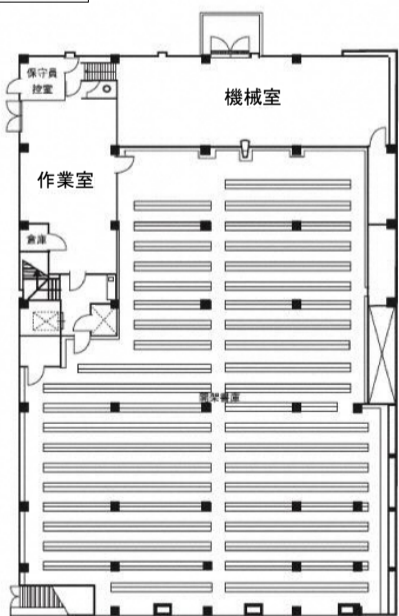
当初は5年経過した本を開架書庫に動かしていた。

カフェ(第二期増築)

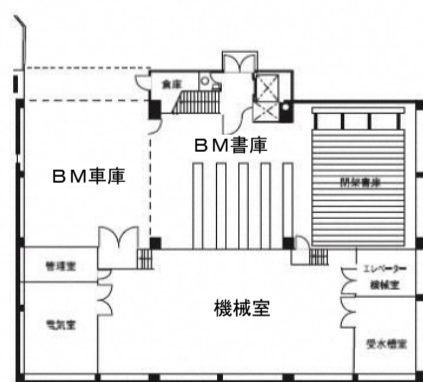
これで総床 5185㎡が→ 5296㎡に。そして更なる増築計画があるという。

日野市型末広がり6段木製書架が並び開館時からの開架室。

B 1 F



B Fすべて閉架書庫と作業事務室



地階に移動図書館書庫

地域奉仕部門のBM書庫には固定書架と可動集密架が導入された。

近年の空調機械システムでは、視聴覚ホールなど大人数の部屋以外は、ビルマルチ方式が主流となり、機械室を小さくすることができる。

開架が41万冊というのは、利用者が自由接架できる本の世界の大きさのこと。開館以来の既存棟の開架室、参考資料室と、増築した開架書庫二層を合わせて41万冊の世界。

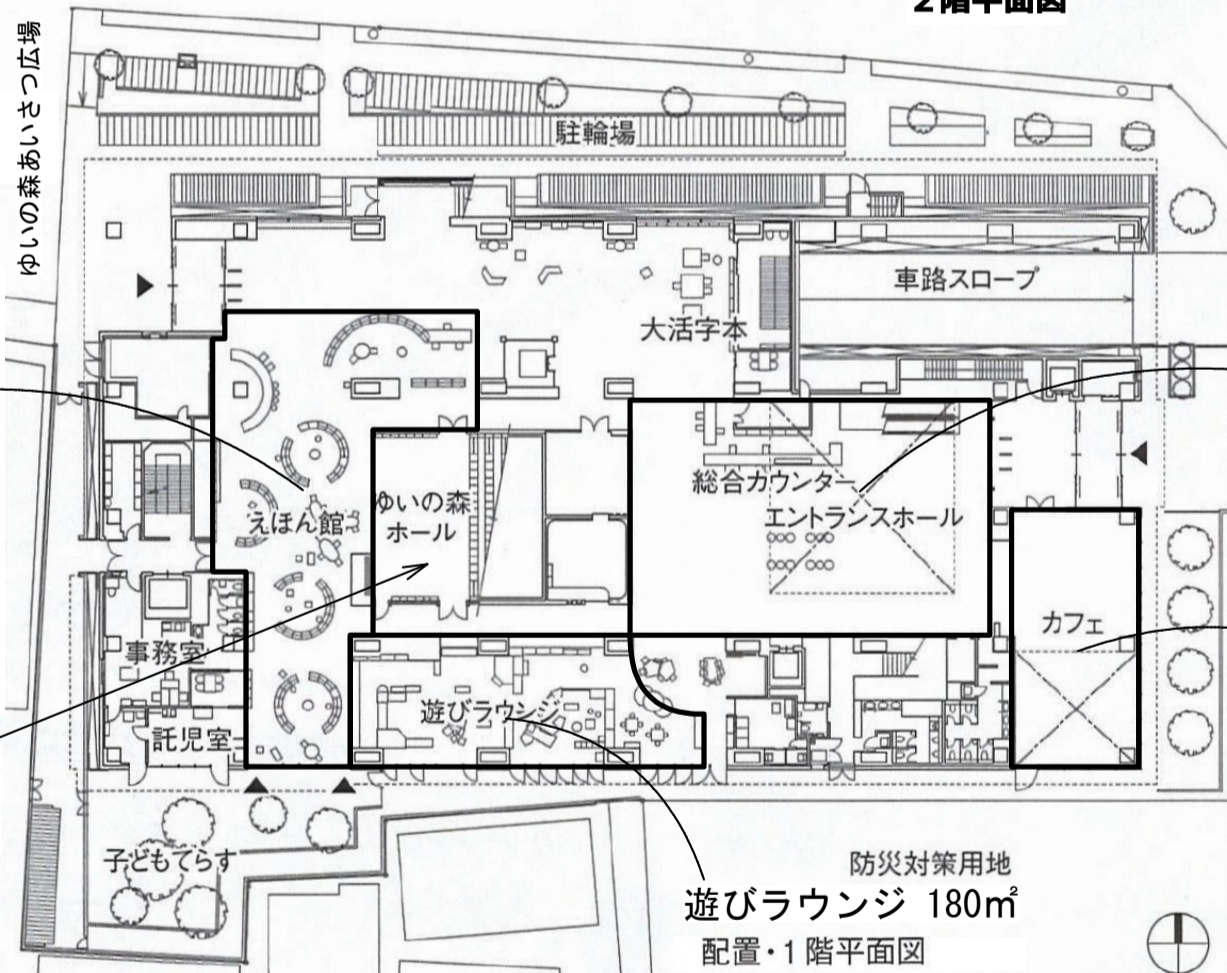
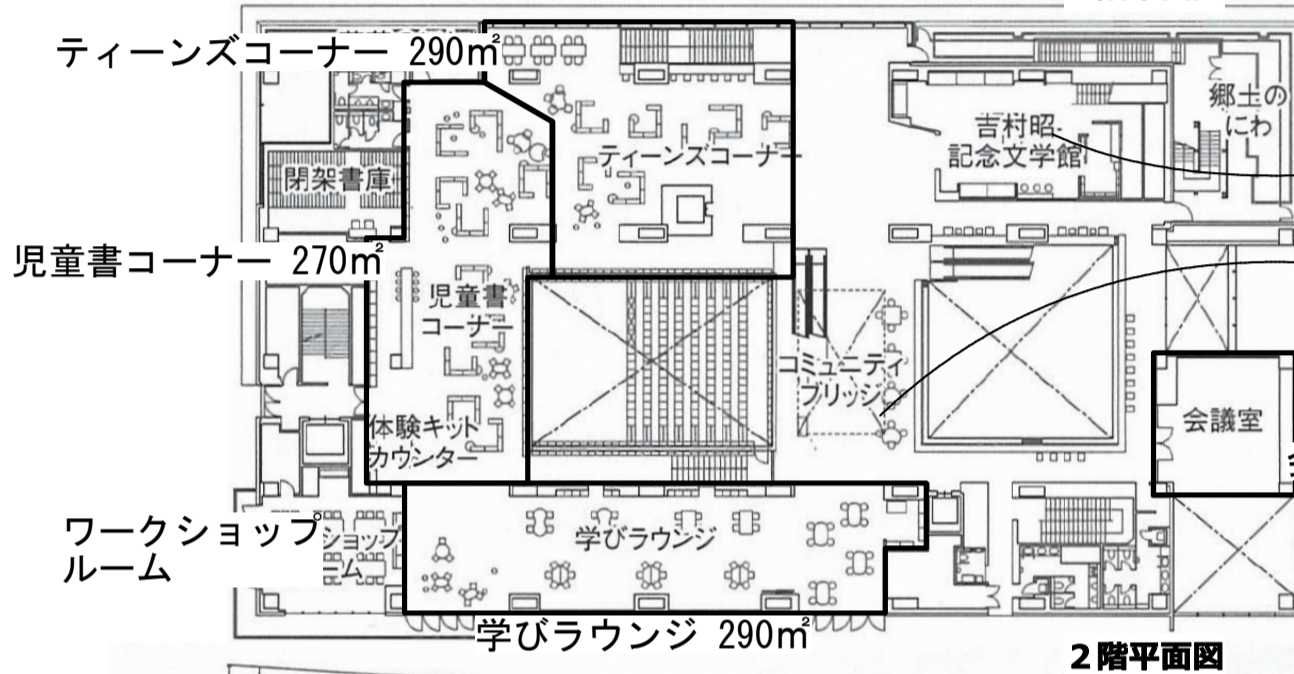
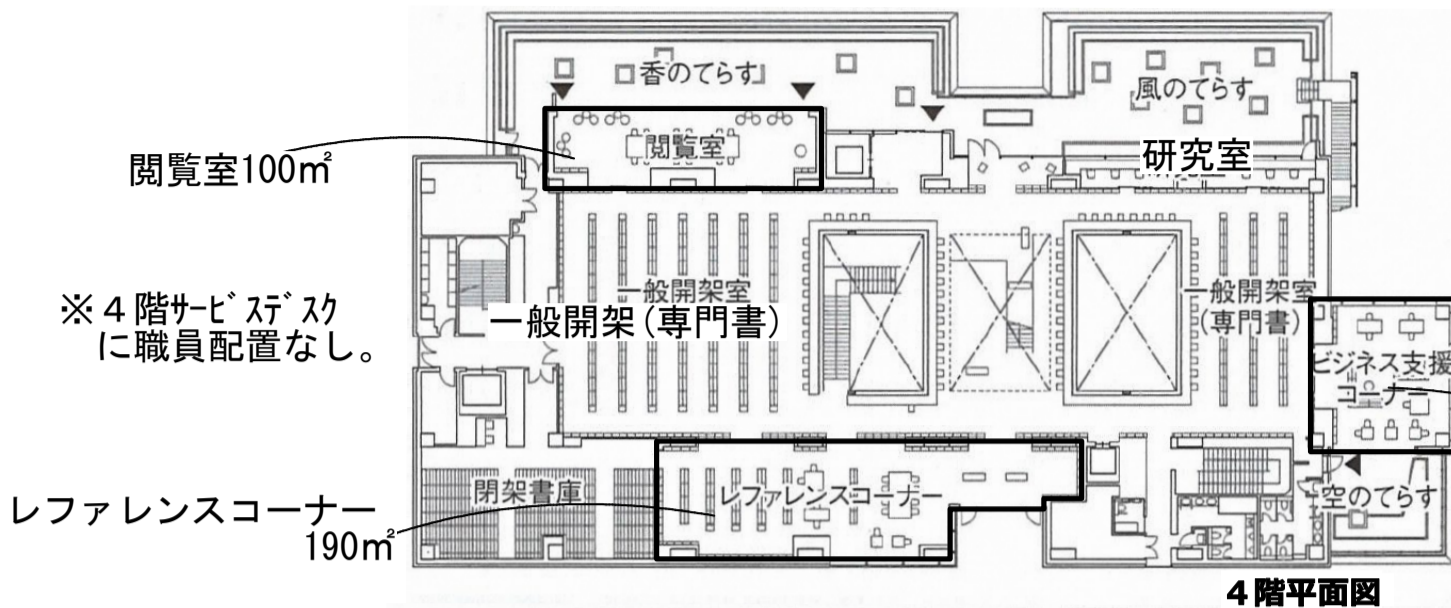
複数の開架をどう繋ぎ、資料を分配するか、増築図書館の難しい資料世界表現。

年間資料費一億円が続いている。一年間に5万冊の本が増える。玉突きで、書庫に年間5万冊、10年で50万冊が入ってくる。市民の宝の山が満杯となる。もうひとつの浦安の課題は、書庫問題であろうと想像される。

荒川区立ゆいの森あらかわ見学ノート

開架30万冊+閉架30万冊 [資料] 書籍,AV,雑誌タイトル,新聞紙
絵本館、現代俳句センターなど、特徴となる資料の収集・提供を行う。
俳句資料については、現代俳句協会との協定に基づき、事業を進める。

■所在地:東京都荒川区荒川2-50-1 ■主用途:図書館、文学館、子ども施設 ■地域・地区:準工業地域、準防火地域、第3種高度地区、荒川二・四・七丁目地区地区計画 ■建蔽率:66.42% (90%) ■容積率:243.61% (300%) ■前面道路:東11.0m、北6.0m ■駐車台数:14台 ■敷地面積:4110.88㎡ ■建築面積:2730.39㎡ ■延べ面積:1万943.74㎡ (うち容積不算入部分929.47㎡) ■構造:鉄筋コンクリート造・一部プレストレストコンクリート造 (地下1階柱頭免震) ■階数:地下1階・地上5階 ■総工費:58億4414万5680円 (建築41億4072万円、電気6億7986万円、衛生2億952万円、空調6億5384万5500円、昇降機1億6020万180円)



- ※見て学ぶポイント:
- ・5層の図書館建築で、サービスデスクがいくつ必要になるか。
 - ・デスクへの職員配置ローテーションは夜間も対応できているか。
 - ・各階への本の再配置、排架の負担はどうか。



区人口21.4万人の中央館、延べ面積:1万943.74㎡

- ※多摩市に中央図書館をつくる会 ニュースNo.67に見学記がある。
- ・多文化サービス:外国人住民18000人
 - ・外国語のの本
 - ・外国語のおはなし会
 - ・職員サービス係45人 (常勤8人,6階階制の非常勤司書37人)
 - ・野外のテラス庭が12カ所。